



ちっちゃなオアシス

片手に乗る小さな鉢で多肉植物の寄せ植え。今の季節なら、水色や青色の鉢でさわやかな印象になりますね。

イベント情報

8/8(日) 親子ふれ合い教室

- ・森の枝や木で“クラフト教室”
- ・みんなでバーベキュー

住まいセミナー

AM10:00~11:30

8/8(日) 家族に合った住まいづくり

講師: 池田 通則 氏

9/12(日) 簡単なスケッチをしてみよう

講師: 青山 善嗣 氏

参加者募集中!! 詳しくはお問い合わせ下さい。

涼しく暮らす

私たちが日本人は、打ち水やすだれ、浴衣など夏の暮らしを工夫してきました。

“冷たさ”ではなく“涼しさ”を得る工夫を今一度見直してみましょう。

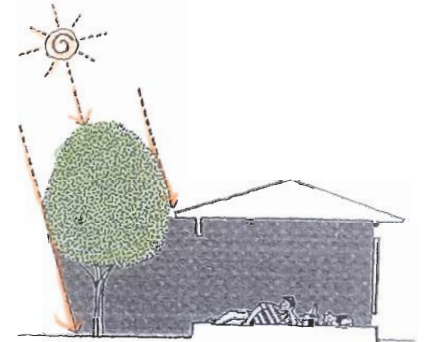


夏になると、肌ざわりの良い布が気になりますね。

水 --- 「打ち水」や「素火焼きの瓶に水を張る」。これらは、水が蒸散するときの気化熱で熱が奪われることを利用しています。



植栽 --- 樹木が夏の強い日差しを遮ってくれ、また、日陰になった地面の保水効果が期待できます。



衣服で涼

「浴衣」や「甚平」など風通しのいい衣服は、汗が乾きやすく気化熱で熱が奪われるのを促進する働きがあります。

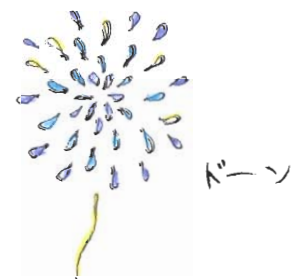


食で涼

「かき氷」や「スイカ」。昔も今も変わらぬ採涼法です。

目で涼

夏の夜空を彩る「花火」。暑さと親しもう、楽しもうとした日本人の“こころ”が感じられます。





風を呼び込もう



夏の涼を得る方法として、最も身近な方法は「通風(風通し)」です。

自然の風は、強くなったり弱くなったりしてリズムを持っています。この付付きした風が、私たちに心地よさを運んでくれているのですね!

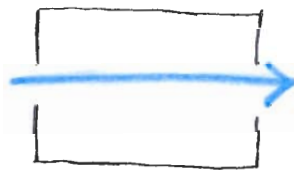
風を通すための基本ポイント

① 南と北に風の道



風を上手に取り込むには入口だけでなく出口も必要。

② 東と西に風の道



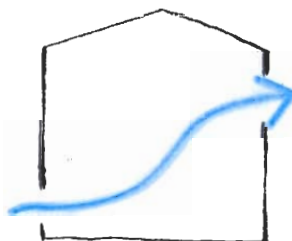
南北に合わせ、東西にも風が抜けると、風量が約4割アップ!!

③ 対角線上に風の道



空気の淀みをつくらないようにします。

④ 低い所と高い所に風の道



日暖かい空気は上に昇る性質がありますね。緩やかですが、風が吹いたようなリズムが生まれます。

もちろん風は、その土地により様々です。

「自分の家では、どこから気持ちの良い風が吹くのかな?」と研究してみましょう。

そして、その風を上手に活かして、自然のリズムを肌で感じてもらえたらうれしいです!!

炭づくり はじめました。

家づくりの現場では、たくさんの木材を使用しています。また同時に、たくさんの木くずも生じています。これをただ捨てるのは「もったいない!!」
そこで、環境のことも考え、現場で出た木くずを資源として、炭づくりをはじめました。



山からいただいた
木の生命
大切にしよう♡

木くずボックス



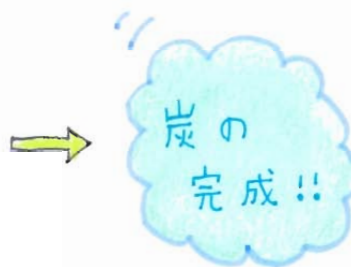
各現場にボックスを置き、木くずと他の廃棄物とを分別します。左の写真の通り、木くずの大きさはバラバラ…。この木くずを、一定の太さ・長さにするため加工します。これを行うことにより、炭焼き釜に入れた時に、火の通りがほしいと同じになり、均一な炭が出来るのです。しかし、この一手間が大変!!



炭焼き釜



大きさを整えた木片を釜へ…。炭焼きのスタートです。炭になるまで約2~3日程かかります。



木片が炭に生まれかわりました。今後は、床下に敷いたり、押入や靴箱などに置いてもらい、室内の調湿作用、空気浄化に!! (私の家では、市販のかごに炭を入れて玄関に置いてありますヨ)

炭づくりを体験してみたい方は
お貸しします!! (有償)

炭のよい所

- ・脱臭効果
- ・マイナスイオン効果
- ・調湿効果
- ・空気清浄効果 など…

◎炭についてもっと知りたい方は…

<http://www.suminoya.com> を見よう♪

らいじょう (株)東貞成工務店

女中町新屋507
(076)465-1001

<http://www.micnet.ne.jp/raijyo/>
raijyo@micnet.ne.jp

次回は
秋号です
お楽しみに!!